

# 「大人なの?」「子どもなの?」～大人になり始めた我が子へ～

## こんなことがありますか？

- ( ) 髪型や服装，体型を気にする。
- ( ) 小さなことで有頂天になる
- ( ) ひどく傷ついて落ち込むことがある。
- ( ) 親とあまり話をしなくなった。
- ( ) 他の人からどう思われるかが気になる。
- ( ) 仲間や友達との付き合いを，家族以上に大切にする。
- ( ) 好きな人，気になる人がいるようだ。
- ( ) イライラしていることが多い。
- ( ) 異性への関心が高くなってきた。



■ 参考「思春期の子どもと向き合うために」文部科学省編集

## ワーク1 お子さんの心や体の変化で，気になっていることはなんでしょう。

### まめ知識～思春期の心の特徴

思春期とは，体の成長に心の成長が追いつかず，だれもが不安定な気分になりやすい時期です。「私は何なのか」「私はどう生きていきたいのか」など自分に直面し，自分を見る「もう一人の自分」を意識するようになります。

また，こうありたい理想の自分に対し，現実とのギャップに劣等感を感じ，イライラや問題を生じやすい特徴があります。

段階	状態
思春期初期	心も体も大人ではないが，全くの子どもでもない状態
思春期中期	大人と子どもが入り交じり，せめぎあう状態
思春期後期	心も体も大人であることを確かなものとしていく状態

■ 参考「家庭教育手帳」文部科学省

**LGBTとは…?** 同性愛者 (Lesbian, Gay), 両性愛者 (Bisexual), 性転換者, 異性装同性愛者 (Transgender) の人々を意味する言葉で，人口の約3～5%の割合で存在している（およそ学級に1人）という調査結果もあります。LGBTは育て方の問題でも「治したり，戻したり」するものでもないのですが，これまで，多様な性について学校や家庭で学ぶ機会が少なかったことに加え，メディア等でも笑いの対象として配信される機会が多かったことから，いじめやからかいの対象となりやすい現状があります。また，性の悩みであるため，周囲の大人にも相談できずに自己否定や孤独感に包まれ，不登校や自傷行為，ひいては，自殺行為に至るケースもあります。

誰もがありのままの自分を大切に，幸せに生きていけるよう，まずは，わたしたち大人の意識を変え，環境を整えていくことが大切です。

## ワーク2 中高生の男女交際について，許せること，譲れないことはどんなことですか。

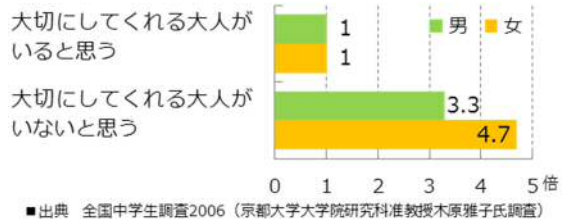
## 大切にしたい自分のところ・からだ（自己肯定感）

自己肯定感が低い子の中には、相手に性的に求められることを自分が愛されていると錯覚して肉関係に依存し、相手の要求を受け入れないと捨てられる＝愛されない、受け入れる＝愛されている（認められている）という感情の中でどんどん相手の要求を受け入れ続ける関係になってしまい、結果として自分の体を大事に出来なくなる、というケースが少なくありません。

セックスの対象として求められることを自己実現の方法としている状態の子にとって、体を求められることは生きるために必要なことだからです。

同じように、相手から捨てられることが怖くて相手への要求をどんどん高め、相手を試し続け、結果的にそれが性的な強要やDVに繋がっていくケースもあります。

「大切にされている実感」と「中学生で性関係をもつてよいと思う割合」との関係



## 「束縛は、愛じゃない」（デートDV）

夫婦間で起こる暴力「DV」に対し、婚姻関係のない恋人間で起こる暴力を「デートDV」といいます。最近では、若い世代のDVが深刻な問題となっています。一見、暴力と呼ぶには軽いと思われるものもありますが、いずれも力や権力による支配であり、重大な人権侵害です。暴力後は、そのことを心から謝り、非常に優しく接することもあるため、親密な関係における支配は愛情と勘違いされやすく、繰り返される中で加害者も被害者も麻痺し、エスカレートしていきます。

多くの場合、被害者は女性ですが、最近では、男性が被害者になるケースも増えています。

	主な行動例
身体的暴力	打つ、蹴る、髪を引っ張る、物を投げる
精神的暴力	無視、人格を否定するような暴言、脅し、メール等のチェック、行動の報告、他者との接触の制限
性的暴力	性行為の強要、わいせつな映像や画像等を無理に見せる、裸の写真を撮る（送らせる）
経済的暴力	デート代をいつも払わせる、借りたお金を返さない

### ワーク3

我が子に対して、「これだけは伝えたい」と思うことはどんなことですか。また、それをどう伝えれば、お子さんにうまく伝わるとおもいますか。

### ふりかえり

このプログラムをとおして、どんなことを考えましたか。